

使用者の声

「殺虫殺線虫剤 ネマトリンパワーD粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。

殺虫殺線虫剤

ネマトリン
パワーD 粒剤

®は登録商標

【かんしょ】 鹿児島県 前原さん

処理してすぐに植え付けでき、
作業効率が良いのが魅力。
臭気が少ないので安心して使える。

処理した翌日には植え付けでき、
作業効率が良いと助かった。

鹿児島県で焼耐用のかんしょを栽培している前原さんは、知り合いの農家さんのところで10年間ほど修行したのちに30歳で独立し、今年で8年目になります。かんしょは黄金千貫、べにまさり、みちすずくの3品種を4ha、そのほかにもキャベツ、高菜、メロンやとうもろこしなどを栽培しています。前原さんご自身で栽培計画を立てながら、ご家族やアルバイトの方々と共に農業に励んでいらっしゃいます。

線虫とコガネムシ幼虫の被害について、「昔は、かんしょ圃場の周縁部の草が多い所で被害がありました」と話します。「これまではネマトリンエース粒剤とコガネムシ剤の二剤を使って被害を抑えていましたが、農協の方の勧めで、ネコブセンチュウとコガネムシ幼虫を一剤で同時に防除できるネマトリンパワーD粒剤を使い始めました。土壌くん蒸剤を使っている周りの農家さんからは、ガス抜きに2週間あけないと植え付けできないという話を聞きますが、ネマトリンパワーD粒剤は処理した当日にも植えられるので、作業効率が良いと思います。特に、今年は植付時期に雨が降ることが多かったので助かりました」と簡便な作業性を実感されています。

ガス化せず臭気が少ないのが魅力。
GAP認証を取るために今後も使いたい。



ネマトリンパワーD粒剤の使用感を伺うと、「土壌くん蒸剤と異なりガス化しないので、臭いやドリフトの心配が無いことが良いです。現在、キャベツはGAP



認証を取得していますが、今後はかんしょでも認証を取ろうと思っているので、安全性の面からもネマトリンパワーD粒剤を使い続けようと思います」と高い評価をいただきました。

現在18歳の息子さんが将来後継者となる可能性も見据え、法人化に向けた準備を始めている前原さん。「継いでくれたら親としては嬉しいですね。将来のためにも法人化して、アルバイトなどを呼びやすい体制を整えたいです。上手くいったら作物の栽培面積も増やしていきたいですね」と教えてくれました。

今後の目標をお伺いすると、こんな野望を聞かせてくれました。「土づくりをしっかりと、この辺りで一番量が採れる農家になりたいです。また、自然災害に見舞われてもびくともしない安定した農業経営を目指したいですね。みんなが健康で過ごせて、この産地が潤っていけば良いなと思います」。

※取材時(2024年9月)における個人の感想をもとに作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

ISK 石原バイオサイエンス株式会社

本社 普及部 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号



“使用者の声”は
webでもご覧
いただけます